



寺澤 羽音 ちゃん  
「食べるの大スキ」  
(下影森)



寿台 聡太 くん  
「音楽が鳴ると  
ノリノリで踊るよ」  
(久那)



佐々木 音羽 ちゃん  
「今、椅子に  
はまってまーす」  
(道生町)



児玉 泰星 くん  
「外遊び大好き♡」  
(栢谷)



応募方法

1～1歳半程度のお子さんの写真を同封し、住所・保護者の方の氏名・電話番号・お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・コメントを明記の上、秘書広報課までご応募ください。(メールの場合は、件名に「わが家のアイドル」、本文に必要な事項を入力し、500KB以上の画像を添付の上、hisyo@city.chichibu.lg.jp まで) 抽選に漏れた方も、2歳になる月まで再抽選します。  
※携帯電話のカメラで撮影する場合は、サイズを2M(1080×1920)以上に設定してください。

夢をかなえる 未来にはばたく

秩父地域の高校

陸上競技部と柔道部が関東大会へ!

(小鹿野高校)



(中央：岩崎映春さん、右：末廣優樹さん)

陸上競技部の末廣優樹さん(3年)、柔道部の岩崎映春さん(3年・ともに秩父第一中出身)が、関東大会への出場を果たしました。

末廣さんは、高校入学後に始めたやり投げで徐々に飛距離を伸ばし、インターハイ埼玉県予選会を見事に突破し、関東大会に進むことができました。

岩崎さんは、幼い頃から柔道を続けており、高校入学後にその才能を開花させ、大学生や社会人も参加する20歳以下のJOCオリンピックカップ関東女子ジュニア体重別選手権大会埼玉県予選会で3位になり、関東ジュニア大会への出場を果たしました。

二人とも残念ながら全国大会への出場は叶いませんでしたが、気持ちを切り替え、新しい目標に向かって動き始めています。応援をいただき、ありがとうございました。

小鹿野高校は、生徒の「人間力」を育み、地域に根ざした学校づくりを目指しています。

市民文芸

俳句

竹内 弥太郎 選

夏 日 差 す 墓 誌 に 刻 み し 亡 父 の 名	燕 巢 立 ち ま た 来 て よ ね と 手 を 振 る 子	乳 母 車 抜 き つ 抜 か れ つ 夏 の 蝶	水 不 足 の 小 さ き 馬 鈴 響 い と お し き	覗 く 巢 箱 何 時 し か 知 れ ず 巢 立 ち お り	柏 手 の 榎 の か え る 山 開 き	人 の 世 の 移 ろ い や す し 七 変 化	麦 秋 や 風 抜 け て ゆ く 閑 所 跡	不 器 用 に 夫 が 皮 む く 枇 杷 が 好 き	ナ ー ス ら の 二 の 腕 眩 し 新 樹 光
三 峰 千 島 サ マ 井	東 町 井 上 幸 子	黒 谷 中 村 美 代	栃 谷 竹 村 ハ ク	栃 谷 竹 村 善 三 郎	上 野 町 櫻 井 照 子	吉 田 久 長 齋 藤 大 仙	上 町 濱 田 秀 典	上 影 森 坂 東 光 枝	上 吉 田 山 口 富 江

(評) 季節による、人の動きを詠った作品がめだち、富江さんはナースのかいがいしい美しさを、光枝さんは夫の不器用さの中に愛情を、大仙さんは変わりゆく紫陽花に移ろいやすい世の人を、サマ井さんは夏の日差しの中に亡父を胸に刻みました。夏は生き物の活動する季節で、善三郎さんは鳥の巣立ちの早さを捉え、美代さんは夏蝶との楽しさを、幸子さんは子どもの純心を描きました。照子さんは夏山の榎を捉えて山開きを表白し、ハクさんは育てたものへの愛しさを詠い、秀典さんは閑所跡を生かして作品を楽しく仕上げました。

※次回9月号は短歌を掲載します

俳句、短歌の応募は、住所・お名前(ふりがな)を明記の上、必ず官製はがきで秘書広報課までお送りください。1通に2句または2首まで、各1通までです。

俳句 8月末締切→10月号に掲載  
短歌 9月末締切→11月号に掲載